

第73回奈良県中学校総合体育大会 サッカーの部

1. 主催 奈良県中学校体育連盟・奈良県教育委員会
2. 期 日 【トーナメント戦】 令和4年7月21日(木)・23日(土)・24日(日)・26日(火)
【決勝リーグ】 令和4年7月28日(木)・29日(金)・30日(土)
(予備日 22日(金)・25日(月)・27日(水)・31日(日))
3. 会 場 奈良県フットボールセンター、新庄健民・新町グラウンド
ヤタガラスフィールド西の翼、東の翼、県内各中学校グラウンド
4. 参加規定
 - (1) 県内単一中学校、または、複数校合同チームとする。
 - (2) 1チーム引率者1名、監督1名、コーチ1名、選手18名の計21名以内とする。
 - (3) 参加生徒の引率・監督は出場校の教員とする。その他コーチ、部活動指導員(部活支援員)については校長の認めた者とする。なお、外部コーチまたは部活動指導員を登録する場合は、所定の用紙に必要事項を記入し事前に手続きを行うこと。また、外部コーチは、大会時に「コーチ・マネージャ確認書」または「部活動指導員確認書」の写しを必ず帯同すること。(現時点では外部コーチ・部活動指導員の引率を認めない。)
 - (4) 複数校合同チームは、「奈良県中学校総合体育大会複数校参加規定」(別記)に従い、奈良県中学校体育連盟が認めたものとする。合同チームの編成は、原則として11名に満たない学校どうしとする。特例的な措置については、「要項細則」で規定する。また、原則3校での合同は認めない。
5. 競技規定
 - (1) トーナメント方式と一部リーグ戦方式により、優勝以下第3位までを決定する。
 - (2) 試合時間は、30分(5分)30分とする。ただし、勝敗の決しない場合、トーナメント方式においては、5分の休息の後、10分間(5分-5分)の延長を行う。なお決しない場合は、ペナルティーキック方式により次に進むチームを決定する。リーグ戦方式においては、延長は行わず、順位の決定上必要な場合は、(一人目から勝敗を決する)ペナルティーキック方式を行う。
 - (3) リーグ戦方式における順位決定方法は、勝ち3点、引き分け1点、負け0点の勝ち点により、勝ち点の多い順に決定する。なお、勝ち点の合計が同一の場合は以下の項目に従い順位を決定する。
 - ① 全試合のゴールディファレンス(総得点-総失点)
 - ② 全試合の総得点
 - ③ 当該チーム同士の対戦成績※ ①~③の項目において同一の場合は、当該チーム同士が、同一ピッチ上に残っている場合は、ペナルティーキック方式により決定する。同一ピッチ上にいない場合は、抽選により決定する。
 - (4) 選手交代について、あらかじめ提出されたメンバー表に示された選手のうち最大7名が、主審の許可を得て交代することができる。1度退いた選手は、再び出場することはできない。
 - (5) 試合球は、JFA公認皮縫い5号球(新球が望ましい)とし、各チーム必ず用意すること。
 - (6) ユニフォームは、「ユニフォーム規定」(別記)を満たす異色のものを2種類用意し、選手番号は同一とする。なお、対戦チームと同系統色の場合はコイントスにより変更するチームを決定する。
 - (7) シャツの前面・背面に参加申込書(以下、「エントリー用紙」という)に、登録された選手番号を付けること。なお、番号は1番~99番までの番号とし、明確に識別できるものとする。
 - (8) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。また、違反行為の内容によっては、大会のフェアプレー・規律委員会(専門委員長)でそれ以降の処置について決定する。
 - (9) 本大会期間中、警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
 - (10) 熱中症対策として、WBGT=25℃以上の場合は1分間の「飲水タイム」を、WBGT=28℃以上の場合は3分間の「Cooling Break」を行う。実施については、大会本部が判断する。また、飲料は、水のみならず、水以外の飲料(いわゆる「スポーツドリンク」等)であってもよいが、会場での指示に従うこと。
 - (11) 以下、最新の(公財)日本サッカー協会制定の「競技規則」による。
 - (12) 新型コロナウイルス感染拡大防止に向けて、「奈良県サッカー協会競技会運営ガイドライン」、「奈良県3種事業運営ガイドライン」、中体連から出されている「大会参加者及び来場者へのコロナウィルス感染症の拡大防止に対する心得」に基づいて、大会運営を行う。
6. その他
 - (1) 試合開始時刻に試合可能な人数(7名)に達していない場合は不戦敗とする。
 - (2) 出場チーム顧問、ならびに競技運営にあたる運営役員は、規定された集合時刻に会場本部に集合し、運営にあたること。また、運営のための打ち合わせを行うこと。
 - (3) 敗退したチームの顧問は、次回戦に進出すべき予定会場の競技運営に携わらなければならない。
 - (4) 選手のエントリーは、自チームの初回戦打合せ時に、エントリー用紙原本1部とその写し1部を、本部に提出しチェックを受けること。エントリー用紙の受付後のエントリー変更は認めない。以後、チェックを受けたエントリー用紙の複写を各試合のメンバー票とする。また、各試合30分前までに、メンバー票の先発メンバーに〔○〕印を記し、本部へ2部提出すること。ただし、ベスト8からは、各試合70分前までに、メンバー票の先発メンバーに〔○〕印を記し、本部へ3部提出すること。
 - (5) 審判は、必ず審判服を着用すること。また試合開始1時間前には会場に到着し、審判団として打合せを行うこと。ただし、審判員と運営役員が重なっている場合は、運営役員の集合時刻に集合すること。
 - (6) 豪雨、雷等による試合の中断等は、審判・大会本部が協議のうえ判断する。
 - (7) この大会の1位・2位のチームを、近畿中学校総合体育大会の奈良県代表とする。
 - (8) 大会期間中の負傷及び疾病については、各チームで対応し、主催者はその責を負わない。
 - (9) 本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員(部活支援員)外部指導者(コーチ)トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者とする。